

改善計画書

施設名 社会福祉法人 伊賀市社会事業協会 長田保育園 (担当者 有馬 尚香)

(作成年月日 令和8年3月16日作成)

(施設として特に続けること)	1	小規模な施設の特徴を活かし、一人ひとりの発達に合わせたきめ細やかな保育を実施する。						
	2	自然豊かな環境のなかで、散歩や戸外あそびを通して心身ともに健やかに育つ保育に取り組む。						
	3	利用者と積極的にコミュニケーションを取り、育児に関するアドバイスをするなど、それぞれのニーズに合わせた対応をしていく。						
	4	園長がリーダーシップを取り、職員が働きやすい環境を維持する。						
	5	日頃の散歩や養護老人ホームの訪問などを通して、地域の方々との積極的な交流を行っていく。						
		課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	改善スケジュール(人・予算・情報・手順等)	担当
すべし	1	子どものプライバシー保護の強化	おむつ交換の場面などでの、子どものプライバシー保護に配慮した環境づくりをすすめる。	2か月	R8. 2	R8. 3	プライバシー保護に配慮したマニュアルを再確認し、全職員への周知する。改善が必要な箇所や場面が見られた際は、職員会議等で共有し、改善策を講じる。	園長・副主任
	2	職員の就業状況の見直し	勤務時間内の業務の効率化をはかる。	2か月	R8. 3	R8. 4	日常業務や行事やイベントにかかる業務の内容を見直す機会をつくり、勤務時間内の業務の効率化をすすめ、職員の負担軽減や新たな取り組みに向けた時間の確保につなげる。	園長・副主任
	3							
	4							
	5							
工夫	1	職員の資質向上	質の向上に向けて、自身の保育を振り返り、課題を明確にして全職員で取り組む。	1年	R8. 4	R9. 3	各職員が自身の保育を振り返り、園内研修などを通して話し合う機会を定期的に設定し、資質向上に向けて全職員が共通認識を持つようにする。	園長・副主任
	2	保護者からの相談や意見の反映	保護者からの相談や意見を職員間で周知し、共有できるよう相談記録を作成する。	3か月	R8. 3	R8. 5	利用者からの相談内容を記録用紙に残し、全職員で共有の上、必要に応じて改善策を講じる。	園長・副主任
	3							
	4							
	5							
予算	1	安全面の強化	安全面強化のため、正門に内外共有の鍵を設置する。	3か月	R8. 3	R8. 5	正門に内外共有の鍵を設置し、外部からの侵入や園児の抜け出しを防ぐ。送迎時等保護者が出入りする際には、必ず施錠していただくよう周知を徹底する。	園長・副主任
	2							
	3							
	4							
	5							